



## CBD Probe コマンド

---

この章は、次の項で構成されています。

- [cbd probe enable](#) (2 ページ)
- [cbd address](#) (3 ページ)
- [cbd organization name](#) (5 ページ)
- [cbd network name](#) (6 ページ)
- [cbd key](#) (7 ページ)
- [cbd connection enable](#) (8 ページ)
- [cbd reset](#) (9 ページ)
- [clear cbd probe database](#) (10 ページ)
- [show cbd](#) (11 ページ)

# cbd probe enable

デバイスで Cisco Business Dashboard Probe 操作を有効にするには、グローバル コンフィギュレーション モードで **cbd probe enable** コマンドを使用します。Cisco Business Dashboard Probe 操作を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

## 構文

```
cbd probe enable
```

```
no cbd probe enable
```

## デフォルト設定

Cisco Business Dashboard プロブが無効になっています。

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

## 使用上のガイドライン

コマンドを使用して、デバイスで Cisco Business Dashboard Probe を有効にします。

## 例

次に、デバイスで Cisco Business Dashboard Probe を有効にする例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# cbd probe enable  
This operation may take a few seconds....
```

# cbd address

Cisco Business Dashboard の詳細を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **cbd address** コマンドを使用します。Cisco Business Dashboard の詳細を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

## 構文

```
cbd address {ip-address / hostname} [port port]
```

```
no cbd address
```

## パラメータ

- **address** *ip-address* : Cisco Business Dashboard の IP アドレスを指定します。IPv4 アドレスを指定できます。
- **address** *hostname* : Cisco Business Dashboard をホスト名として指定します（範囲：1～158文字。ホスト名の各ポートの最大ラベルサイズ：63）。
- **port** : Cisco Business Dashboard への接続に使用する TCP ポートを指定します。（範囲：1～65535）

## デフォルト設定

アドレスが設定されていません。CBD **port** のデフォルトは 443 です。

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

## 使用上のガイドライン

Cisco Business Dashboard の IP アドレスと Cisco Business Dashboard への接続に使用する TCP ポートを設定するには、**cbd address** コマンドを使用します。このパラメータを変更する前に、**cbd connection enable** 設定を削除する必要があります。

## 例

次に、Cisco Business Dashboard の IPv4 アドレスを 1.1.1.1 に設定し、TCP ポートを 8443 に設定する例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# cbd address 1.1.1.1 port 8443
```

次に、ダッシュボードへの接続が有効になっているため、Cisco Business Dashboard の IPv4 アドレスの設定が失敗する例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# cbd address 1.1.1.1
```

```
Command failed!
```

```
Please disable connection to Cisco Business Dashboard before configuring this command, using command "no cbd connection enable". Only after configuring all Dashboard settings
```

(Dashboard address, Key parameters, Organization and Network name) re-enable connection (command "cbd connection enable") to allow Probe connection to Cisco Business Dashboard

## cbd organization name

Cisco Business Dashboard の組織名を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **cbd organization name** コマンドを使用します。Cisco Business Dashboard の組織名の設定を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

### 構文

**cbd organization name** *organization-name*

**no cbd organization name**

### パラメータ

**organization name** *organization-name* : デバイスで実行されている Cisco Business Dashboard Probe の組織名を指定します。パラメータは、記号と空白を含む英数字文字列として指定できます (範囲: 1 ~ 64)。

### デフォルト設定

CBD 組織名が定義されていません。

### コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

### 使用上のガイドライン

Cisco Business Dashboard の組織名を設定するには、**cbd organization name** コマンドを使用します。このパラメータを変更する前に、**cbd connection enable** 設定を削除する必要があります。

### 例

次に、Cisco Business Dashboard の組織名を設定する例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# cbd organization name "my organization"
```

## cbd network name

Cisco Business Dashboard のネットワーク名を設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **cbd network name** コマンドを使用します。Cisco Business Dashboard ネットワーク名の設定を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

### 構文

**cbd network name** *network-name*

no **cbd network name**

### パラメータ

**network name** *network-name* : デバイスで実行している Cisco Business Dashboard Probe のサイト名を指定します。ネットワーク名は、記号と空白を**含む**英数字文字列として指定できます（範囲：1～64）。

### デフォルト設定

CBD ネットワーク名が定義されていません。

### コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

### 使用上のガイドライン

Cisco Business Dashboard ネットワーク名を設定するには、**cbd network name** コマンドを使用します。このパラメータを変更する前に、**cbd connection enable** 設定を削除する必要があります。

### 例

次に、Cisco Business Dashboard のネットワーク名を設定する例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# cbd network name "my network"
```

# cbd key

Cisco Business Dashboard のキー ID と秘密を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **cbd key** コマンドを使用します。Cisco Business Dashboard のキー ID と秘密の設定を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

## 構文

```
cbd key id id-string secret secret-string
```

```
encrypted cbd key id id-string secret encrypted-secret-string
```

```
no cbd key
```

## パラメータ

- **id** *id-string* : デバイス上で実行している Cisco Business Dashboard Probe と Cisco Business Dashboard 間の最初の認証で使用するキー ID (24 桁の 16 進数の文字列) を指定します。
- **secret** *secret-string* : 認証に使用する秘密を指定します。空白を**含まない**英数字文字列として指定できます。キーには最大 160 文字を使用できます。
- **secret** *encrypted-secret-string* : *secret-string* パラメータと同じですが、秘密は暗号化形式です。

## デフォルト設定

CBD キー ID と秘密が定義されていません。

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

## 使用上のガイドライン

Cisco Business Dashboard のキー ID と秘密を設定するには、**cbd key** コマンドを使用します。このパラメータを変更する前に、**cbd connection enable** 設定を削除する必要があります。

## 例

次に、初期認証に使用する Cisco Business Dashboard のキー ID と秘密を設定する例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# cbd key id 5cecde9f21bb450005fb790b secret secretExample123
```

## cbd connection enable

Cisco Business Dashboard に接続するようにプローブを設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **cbd connection enable** コマンドを使用します。Cisco Business Dashboard へのプローブ接続を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

### 構文

**cbd connection enable**

no **cbd connection enable**

### デフォルト設定

プローブが Cisco Business Dashboard への接続に対して有効になっていません。

### コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

### 使用上のガイドライン

プローブが Cisco Business Dashboard に接続できるようにするには、**cbd connection enable** コマンドを使用します。Cisco Business Dashboard Probe が有効になっている場合、このコマンドの設定により、CBD Probe が Cisco Business Dashboard に接続されます。

**cbd connection enable** コマンドを正常に実行するには、**cbd organization name**、**cbd network name**、**cbd address**、および **cbd key** の設定が必要です。プローブを Cisco Business Dashboard から切断し、ユーザが上記の Cisco Business Dashboard の設定を変更できるようにするには、**no cbd connection enable** コマンドを使用します。

### 例

次に、プローブを Cisco Business Dashboard に接続できるようにする例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# cbd connection enable
```

次に、接続に必要な Dashboard の設定が行われていなかったため、コマンドが失敗する例を示します。

```
switchxxxxxx(config)# cbd connection enable
```

```
Command failed. Please make sure all of the following dashboard parameters are configured:  
dashboard address, organization name, network name and key;
```



# cbd reset

Cisco Business Dashboard への Cisco Business Dashboard Probe の接続をリセットするには、特権 EXEC モードで **cbd reset** コマンドを使用します。

## 構文

```
cbd reset
```

## コマンドモード

特権 EXEC モード

## 使用上のガイドライン

Cisco Business Dashboard への接続をリセットするには、**cbd reset** コマンドを使用します。このコマンドを適用すると、ダッシュボードとの現在の接続が切断され、CBD Probe のキャッシュデータがフラッシュされて Cisco Business Dashboard への再接続が試行されます。

このコマンドは、プローブエージェントが有効になっており（コマンド [cbd probe enable](#)（2 ページ））、Cisco Business Dashboard への接続も有効になっている（コマンド [cbd connection enable](#)（8 ページ））場合にのみ実行されます。

## 例

次に、設定したキー ID と秘密を使用して再接続を試行する例を示します。

```
switchxxxxxx# cbd reset
```

次に、ネットワークの Cisco Business Dashboard へのプローブ接続が有効になっていないため、**reset** コマンドが失敗する例を示します。

```
switchxxxxxx# cbd reset
```

```
Operation failed because Probe connection to Cisco Business Dashboard is not enabled.  
Please enable conntection to Cisco Business Dashboard using command "cbd connection  
enable".
```

次に、デバイスでプローブエージェントが有効になっていないため、**reset** コマンドが失敗する例を示します。

```
switchxxxxxx# cbd reset
```

```
Operation failed because Probe is not enabled  
Please enable Probe using command "cbd probe enable".
```

# clear cbd probe database

Cisco Business Dashboard Probe データベースをクリアするには、特権 EXEC モードで **clear cbd probe database** コマンドを使用します。

## 構文

```
clear cbd probe database
```

## コマンドモード

特権 EXEC モード

## 使用上のガイドライン

Cisco Business Dashboard Probe データベースをクリアするには、**clear cbd probe** データベースを使用します。

このコマンドは、Cisco Business Dashboard Probe エージェントが無効になっている場合にのみ実行されます。

## 例

次に、Cisco Business Dashboard Probe データベースをクリアする例を示します。

```
switchxxxxxxx# clear cbd probe database
```

次に、Cisco Business Dashboard Probe がスイッチで有効になっているため、clear コマンドが失敗する例を示します。

```
switchxxxxxxx# clear cbd probe database
```

```
Operation failed because Cisco Business Dashboard Probe is enabled on the switch.  
Please disable Probe on switch using command "no cbd probe enable".
```

# show cbd

Cisco Business Dashboard Probe コンフィギュレーションとステータスを表示するには、特権 EXEC モードで **show cbd** コマンドを使用します。

## 構文

```
show cbd
```

## コマンドモード

特権 EXEC モード

## 使用上のガイドライン

デバイスで実行されている Cisco Business Dashboard Probe に関する情報を表示するには、**show cbd** コマンドを使用します。

## 例

次に、**show cbd** コマンドの出力例を示します。

```
switchxxxxxx# show cbd
Network Probe is enabled
Operational status: Active
Probe version: 1.1.2.20181019
Dashboard address: 1.1.1.1
Dashboard port: 443
Key ID: MyKey
Key Secret (encrypted): 8nPzy2hzuba9pG3iiC/q0451RynUn7kq94L9WORFrRM=
Organization name: ABC Company
Network name: my network
Dashboard status: connected
```

次の表で、さまざまな Cisco Business Dashboard Probe の設定と動作、および関連する管理状態と動作状態の表示について説明します。

Cisco Business Dashboard Probe の設定とステータス	管理状態の表示	動作状態の表示
Cisco Business Dashboard Probe は無効になっています	ディセーブル	Inactive
Cisco Business Dashboard Probe は有効になっておりアクティブです	有効	アクティブ
Cisco Business Dashboard Probe は有効ですがアクティブではありません (障害を示す)	有効	障害

```
show cbd
```

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。